

10 / 9 (日) の行事

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 9月1日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	富良野市民セミナーの開催について 「気候変動によって富良野はどう変わるのか? 雪の変化とその影響」		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【ポイント】 ○ 富良野市において、雪の量や質の変化などの気候変動が雪にもたらす影響を知り、その影響に対して何ができるのかを考える場として市民セミナーを開催します。</p> <p>雪は生活や産業（特に観光）と密接に関連することから、雪の量や質の変化により様々な影響が生じると考えられます。富良野地域の雪量・雪質などの気象現象の変化の予測や、その変化による農業への影響、地域に根ざした温暖化防止・気候変動適応の対策の考え方などを紹介するセミナーを開催します。</p> <p>1 日時 令和4年10月9日(日) 14:30～16:30</p> <p>2 場所 富良野文化会館(複合庁舎) 1階会議室A</p> <p>3 内容 「未来の天気予報 北海道2100冬」 「今冬期の富良野地域の天候について」 「気候変動が進んだ将来、冬の富良野(の生活)はどうなる?」 「富良野圏における雪の将来予測と農業にもたらす影響」 「未来の富良野市からの環境・適応メッセージ」</p> <p>4 主催 富良野市、北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所、ふらの市民環境会議、北海道、北海道気候変動適応センター</p>		
参考	<p>※参加申込につきましては富良野市環境課へお電話いただくか、参加申込書(別添チラシ裏面)に必要事項を記入の上、FAXでご送付ください。(※必要事項を本文に記載したメールでも可)</p> <p>TEL: 0167-39-2308 / FAX: 0167-23-1313</p> <p>E-mail: kankyou-ka@city.furano.hokkaido.jp</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	多くの方々にご参加いただくため、積極的な報道をお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所) 上川総合振興局記者クラブ	
担当(連絡先)	<p>環境生活部ゼロカーボン推進局気候変動対策課気候変動適応係 (担当者: 課長補佐(気候変動適応) 菱沼 貴志)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5189 内線 24-208</p>		

～市民セミナー 2050年ゼロカーボンシティに向けて～

気候変動によって富良野はどう変わるのか？

「“雪”の変化とその影響」

参加無料(先着順)
会場参加:40名
オンライン参加:100名

2022.10.9(日) 14:30～16:30
(14:00開場)

場所:富良野文化会館(複合庁舎)1階会議室A

オープニング

「未来の天気予報 北海道2100冬」

講師:北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所 野口 泉 氏

講演

「今冬期の富良野地域の 天候について」

講師:日本気象協会北海道支社 気象キャスター 森 和也 氏

「気候変動が進んだ将来、冬の 富良野(の生活)はどうなる？」

講師:北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所 濱原 和広 氏

「富良野圏における雪の将来 予測と農業にもたらす影響」

講師:農業・食品産業技術総合研究機構 小南 靖弘 氏

「未来の富良野市からの 環境・適応メッセージ」

講師:東北工業大学 教授 大場 真 氏

同日開催

市民施設見学会「場所:富良野水処理センター」

13:00～14:00(現地集合・解散) ※定員20名

主催: 富良野市、北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所、ふらの市民環境会議、
北海道、北海道気候変動適応センター

後援: 「北の国から」放映40周年事業実行委員会(連携企画:ひとりひとりのガイアナイト)

(一社)ふらの観光協会

本セミナーは(独)環境再生保全機構の環境研究総合推進費(JPMEERF20202009)「積雪寒冷地における気候変動の影響評価と適応策に関する研究」の支援により開催されます。